

PTA活動報告

友和祭PTAリサイクル・バザー ご協力ありがとうございました。

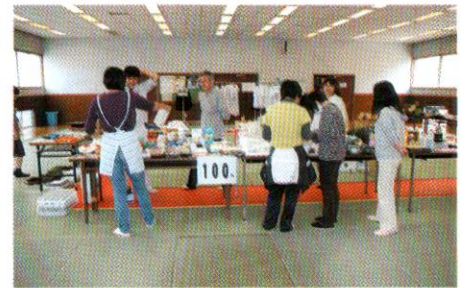
友和祭で武道館をお借りしてのバザー、皆様的心からのご協力により、大成功となりました。お陰さまで十万円を超える売り上げを生徒の育成に充てさせていただきました。

当初バザーは、PTA

の年度計画に入っておりませんでした。しかし、役員から「バザーをしたいね。」という意見が上がり、学校側と協議したところ、学校にも多くの制服等が保存されており、校長先生も前からやりたいて思っていたというところで、快諾をいただくことができました。早速、理事さんにも集まってもらい、了解を得て実施することになりました。正直なところ、久しぶりのことで、ノウハウもなく戸惑いもありましたが、父兄皆様と先生方のご協力を得て、当日会場には、

溢れるほどのバザー品が並びました。皆様の大切な多くのものを提供していただき、本当にありがとうございました。みんながたかっただけです。みんな「前日準備はどうする、呼び込みは、売り手は。」など協議し合いながら進めました。

当日は、多くの理事さんが参加してくださり、自主的に売り子になったり、呼びかけになったりして活躍されました。品物はほぼお昼までに売れてしまい、その後に来ていただいた父兄の皆様へ申し訳ないくらいしか残っておりませんでした。それでもできるだけ残らないようにと数少ない品物を、本当は必要でもないかもしれないのに、多



くの皆様や先生方が買ってくださいました。その気持ちに本当にありがとうございました。

私たちの世界は、このようにみんなの力によって動いている。そして一人一人の力は小さくとも、動くときにはとても大きな力になるものです。3・11の復興の力がそうであったように。教育の現場では絶対に必要な力だと思えます。

バザーって人と人との助け合いですね。自分が着たものをきれいに整えて、あるいは家では押し入れに眠っている物、不用品ともいえるものを提供していただくのですが、ある家では、逆にとても必要な物だったりします。

バザーは物を大切にすることもできるし、みんなが協力して助け合うことができる。とても良い経験をさせていただくことができました。

(会長 高見澤 朗)

家庭教育委員会

家庭教育委員会では、今年度第1回の「綿布」集めを行いました。毎年、綿布集めを実施してきましたが、今回は、大きな段ボール箱に5個以上の綿布が集まりました。集まった綿布については、11月中旬、碓氷病院へ寄



付を行いました。碓氷病院では、環境整備に活用されています。3学期に第2回の綿布集めを予定しております。ご協力をお願い致します。

校外指導委員会

校外指導委員会では、全国と群馬県の交通安全運動にあわせて、街頭交通指導を実施しています。PTA理事さんや地区委員さんを中心に、校区内の18カ所で行いました。今年度は、原市と磯部をつなぐ「やなせ大橋」が開通したことに伴い、指導場所の見直しを行いました。二中は、校区内を大変交通量の多い国道18号線が東西にはしついたり、学校から磯部方面、後閑方面に向かい、急な下り坂があったりと、登下校での事故が心配されています。今後も、街頭交通指導を通じて、安全の確保に努めていきたいと思えます。

成人教育委員会

成人教育委員会では、家庭教育委員会との合同で、セミナーを開催しました。今回は、携帯電話が持つ危険性について、NPO法人青少年メディアア研究協会の方を講師にお迎えし、講演会を行いました。当日は、体育館において、前半は生徒と保護者を対象に、後半は保護者向けの講演を行いました。携帯電話は、私たちの生活や活動を便利にするツールとして広く活用されていますが、その反面、有害情報の受発信やネットやメールを介してのイジメ行為など、子どもたちの健全育成にとって有害な環境も作り出していることがわかりました。来年度からは、群馬県青少年健全育成条例が改正され、18才未満の携帯電話利用者には、保護者が必ずフィルタリングの設定をしなければならなりません。改めて携帯電話の利用について考えさせられました。